



2021年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月12日

上場会社名 株式会社アルファ 上場取引所 東
 コード番号 4760 URL <https://www.popalpha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高尾 宏和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長兼経営企画室長 (氏名) 難波 和彦 TEL 086-277-4511
 四半期報告書提出予定日 2021年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第3四半期の連結業績（2020年9月1日～2021年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第3四半期	4,510	△5.9	29	—	100	—	64	—
2020年8月期第3四半期	4,790	△12.5	△201	—	△179	—	△306	—

(注) 包括利益 2021年8月期第3四半期 86百万円 (—%) 2020年8月期第3四半期 △336百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第3四半期	80.53	—
2020年8月期第3四半期	△381.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期第3四半期	4,358	1,975	45.3	2,457.01
2020年8月期	4,252	1,921	45.2	2,389.62

(参考) 自己資本 2021年8月期第3四半期 1,975百万円 2020年8月期 1,921百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2021年8月期	—	0.00	—	—	—
2021年8月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年8月期の連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,370	3.9	20	—	10	—	5	—	6.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期3 Q	915,444株	2020年8月期	915,444株
② 期末自己株式数	2021年8月期3 Q	111,280株	2020年8月期	111,280株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年8月期3 Q	804,164株	2020年8月期3 Q	804,209株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(追加情報)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあり、持ち直しの動きが続いているものの不透明な状況が続いています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大により世界経済・日本経済が減速しておりましたが、輸出や設備投資、生産活動を中心に緩やかな回復がみられます。個人消費や雇用情勢については新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっており、総じて持ち直しの動きに足踏みがみられます。今後、ワクチン接種の進展により感染症拡大の収束が進み、外出・移動が正常化すれば、個人消費の回復が期待されますが、日本経済は今後も不安材料が多く、先行き不透明な状況が続くものと推察します。

このような環境の中、当社グループは引き続きメーカー・小売業のタイアップ企画である消費者向け販促キャンペーンの受注強化など、販促製品・サービスを組み込んだ企画・提案に注力してまいりました。

自社企画製品は、新型コロナウイルス感染防止の目的のため、中小流通小売業へのイベント等経済活動自粛の要請が継続している影響等により、売上高は586百万円（前年同四半期比2.4%減）となりました。

別注製品は、採算性を重視した取引の選別を引き続き推進しておりますが、新型コロナウイルス感染防止の目的のため、メーカー向けキャンペーンの自粛が継続している影響等により、売上高は2,429百万円（前年同四半期比7.8%減）となりました。

商品は、ノベルティ関連商品や演出物の売上について新型コロナウイルス感染防止を目的とした、さまざまな活動自粛により、経済の停滞伸び悩みがあり、売上高は1,494百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,510百万円（前年同四半期比5.9%減）となりました。

一方、損益面では売上総利益率が改善したことや、出張自粛、テレワークの導入や人件費の削減など経費の抑制を図ったこと等により、営業利益は29百万円（前年同四半期は201百万円の営業損失）、経常利益は投資有価証券の売却益や雇用調整助成金の受給等により100百万円（前年同四半期は179百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は64百万円（前年同四半期は306百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社は広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金が255百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が23百万円減少したこと、商品及び製品が20百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比180百万円増加し2,775百万円となりました。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、有形固定資産が17百万円減少したこと、無形固定資産が22百万円増加したこと、投資その他の資産が79百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比73百万円減少し1,583百万円となりました。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、電子記録債務が34百万円減少したこと、短期借入金が270百万円減少したこと、1年内返済予定長期借入金が72百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比206百万円減少し1,717百万円となりました。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、長期借入金が284百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比258百万円増加し665百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が32百万円増加したこと、退職給付に係る調整累計額が38百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比54百万円増加し1,975百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年10月12日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,103,654	1,359,532
受取手形及び売掛金	950,676	927,454
商品及び製品	399,732	379,072
仕掛品	42,529	25,451
原材料及び貯蔵品	3,178	3,891
その他	95,801	80,493
貸倒引当金	△814	△730
流動資産合計	2,594,757	2,775,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	167,585	156,424
土地	1,136,967	1,136,967
その他(純額)	38,644	32,283
有形固定資産合計	1,343,197	1,325,676
無形固定資産		
投資その他の資産	66,702	89,391
退職給付に係る資産		
退職給付に係る資産	28,850	—
その他	219,047	168,812
貸倒引当金	△146	△146
投資その他の資産合計	247,751	168,666
固定資産合計	1,657,651	1,583,733
資産合計	4,252,409	4,358,900
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	376,529	385,020
電子記録債務	216,091	181,919
短期借入金	820,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	126,696	198,696
未払法人税等	9,887	32,933
賞与引当金	70,688	9,043
その他	303,813	359,893
流動負債合計	1,923,706	1,717,506
固定負債		
長期借入金	357,732	642,710
長期未払金	15,092	15,092
退職給付に係る負債	1,522	7,700
その他	32,712	53
固定負債合計	407,059	665,556
負債合計	2,330,766	2,383,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	409,796	409,796
資本剰余金	417,733	417,733
利益剰余金	1,282,950	1,315,545
自己株式	△264,263	△264,263
株主資本合計	1,846,216	1,878,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,852	1,257
退職給付に係る調整累計額	57,574	95,769
その他の包括利益累計額合計	75,426	97,026
純資産合計	1,921,643	1,975,837
負債純資産合計	4,252,409	4,358,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)
売上高	4,790,825	4,510,474
売上原価	2,879,904	2,591,755
売上総利益	1,910,921	1,918,719
販売費及び一般管理費	2,112,657	1,889,590
営業利益又は営業損失(△)	△201,735	29,128
営業外収益		
受取利息及び配当金	757	923
保険解約返戻金	22,576	—
投資有価証券売却益	—	21,670
助成金収入	2,539	54,300
その他	2,297	1,452
営業外収益合計	28,170	78,346
営業外費用		
支払利息	5,239	6,740
その他	475	373
営業外費用合計	5,715	7,113
経常利益又は経常損失(△)	△179,281	100,361
特別損失		
減損損失	—	8,800
特別損失合計	—	8,800
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△179,281	91,561
法人税、住民税及び事業税	5,786	26,799
法人税等還付税額	△23,037	—
法人税等調整額	144,745	—
法人税等合計	127,494	26,799
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△306,775	64,761
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△306,775	64,761

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△306,775	64,761
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,612	△16,594
退職給付に係る調整額	△31,222	38,194
その他の包括利益合計	△29,609	21,600
四半期包括利益	△336,385	86,361
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△336,385	86,361
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症の影響については、不確実性が高く、収束時期が予想しづらい状況にあります。さらなる感染拡大が警戒される中、新型コロナウイルス感染症が長期化する場合には、当社グループの経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

当社グループでは、四半期連結財務諸表作成時に入手可能な情報に基づき、新型コロナウイルス感染症による業績への影響につきましては、店頭広告関連商品の売上への影響が2021年9月頃まで続くと想定しております。また、イベント自粛によるメーカーキャンペーンやイベントビジネスへの影響は2021年12月頃までには落ち着きを見せ、2022年1月以降売上は徐々に改善すると仮定し、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損の認識に関する会計上の見積りを行っております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間（自 2019年9月1日 至 2020年5月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 2020年9月1日 至 2021年5月31日）

当社グループは広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。